

あさひかわ国語プリント 目次

番号	改善のポイント	学年	題材・教材	作成年
1	漢字・語彙①	小4	言葉のたから箱	R4
2	漢字・語彙②	小5	和語・漢語・外来語	R3
3	漢字・語彙③	小5以上	漢字の使い方	H31
4	漢字・語彙④	小6	言葉の宝箱	R4
5	漢字・語彙⑤	中1以上	漢字の使い方	H31
6	言葉遣い①	小1	てがみでしらせよう	R3
7	言葉遣い②	小4	お礼の気持ちを伝えよう	R3
8	言葉遣い③	小5以上	敬語1	H30
9	言葉遣い④	小5	敬語2	H31
10	言葉遣い⑤	小5	敬語3	R3
11	言葉遣い⑥	小5以上	敬語4	R5
12	言葉遣い⑦	中1以上	単語	H31
13	言葉遣い⑧	中2	品詞の分類	H30
14	言葉遣い⑨	中2	敬語5	R3
15	表現の技法①	小3以上	手紙の書き方1	H30
16	表現の技法②	小3以上	手紙の書き方2	H31
17	表現の技法③	小5以上	さまざまな表現技法1	H30
18	表現の技法④	小5	からたちの花	R3
19	表現の技法⑤	小6	人を引きつける表現	R3
20	表現の技法⑥	中1	さまざまな表現技法2	H31
21	表現の技法⑦	中1以上	さまざまな表現技法3	R3
22	文や文章①	小2以上	文の定義	H30
23	文や文章②	小2	主語と述語に気をつけよう	R3
24	文や文章③	小3以上	国語辞典の活用	H30
25	文や文章④	小3以上	主語と述語	H30
26	文や文章⑤	小3以上	接続詞1	H30
27	文や文章⑥	小3	修飾語を使って書こう	R3
28	文や文章⑦	小4以上	字数制限	H31
29	文や文章⑧	小4以上	慣用句1	H30
30	文や文章⑨	小4以上	漢字辞典の活用	H30
31	文や文章⑩	小4以上	慣用句2	H30
32	文や文章⑪	小4以上	接続詞2	H31
33	文や文章⑫	小4	つなが言葉のはたらきを知ろう	R3
34	文や文章⑬	小5以上	同訓異字・同音異義語1	H31
35	文や文章⑭	小5以上	同訓異字・同音異義語2	R5
36	文や文章⑮	小5以上	意見文	H31
37	文や文章⑯	小5	条件に合わせて	R4
38	文や文章⑰	中1	言葉の関係を考えよう	R3
39	文や文章⑱	中2	一字違いで大違い	R3
40	文や文章⑲	中3	文章の種類や特徴	R3
41	文や文章⑳	中3	慣用句・ことわざ・故事成語	R5
42	情報の整理①	中1	情報を引用しよう	R4
43	構成の検討①	中3	説得力のある構成を考えよう	R4
44	書写①	中1以上	行書の特徴	H30
45	伝統的な言語文化①	中2	漢詩の風景	R5

- お肉
- にんじん
- たまねぎ
- じゃがいも
- カレーのルー
- お米

解答・解説

教科書 P58 「和語・漢語・外来語」は、和語と漢語の意味の違いを考えたり、外来語を探したりする学習です。教科書で確認しながら、次の問題に答えましょう。

① 次の言葉は、の中のどれにあたりますか。それぞれ記号を書きましょう。

① 花見・・・

ア

② 人間・・・

イ

③ ピアノ・・・

ウ

④ 初心・・・

イ

⑤ ワンピース：

ウ

⑥ 歌声・・・

ア

ア 和語 イ 漢語 ウ 外来語

② 次の文章の――線の言葉を、〈例〉にならって、後の「
文を書き直しましょう。」

〈例〉 昼休みに、はさみをつかった。 【漢語】 ↓ 昼休

「昼食」は漢語です。
たがいの語感を感じ取り、
伝えたい内容によって使い分けることができます。

を使用した。

家の周囲で見つけたひまわりのイラストをかい

ナを注文した。 【和語】

家の周りで見つけたひまわりの絵を
かいたあと、昼飯をたのんだ。

トした試合に負けてしまったばく

二時に開始した試合に敗北してしまっ
たばくは、友人に理由を話し始めた。

わけを話し始めた。 【漢語】

教室を見回してみましよう。教室の中にある「和語・漢語・外来語」を見付けて、文

を作りましよう。

ここにあげているのは、
正解の一例です。
教室にあるものを見付けて、
文が書けていれば正
解です。

【例】 後ろの席の友達に紙をわたす。

【例】 先生が教科書を音読した。

【例】 黒板にチョークでランドセルのイラストを描いた。

外来語	漢語	和語

解答・解説

- ① 次の文中の——線部のカタカナの部分^{あから}を正しく漢字で書きましよう。送り仮名が必要な時は、送り仮名も書きましよう。

私は今年の夏休みに、祖父母のいる①ギフ県に家族で旅行に行きます。祖父が七十歳の誕生日をむかえるので、みんなで②イワウ予定です。③ニイガタ県に住んでいるいとも来るので、みんなに会えるのが今からとても楽しみです。

①

岐阜

②

祝う

③

新潟

- ② 次の文中に、誤^{あやま}って使われている熟語^{じゆくご}が三つあります。誤^{あやま}っている熟語に直線を引き、解

答欄^{らん}に正しく書き直ましよう。

先日行われた児童会選挙では、私たちの学級の会長候補である千葉さんが高い指示^{しじ}を得て当選しました。となりのクラスの秋田くんが票を集めると予想していたので、以外^{いげん}でした。選挙演説をよく聞いて判断してくれるなど、有権者の選挙への感心^{かんしん}が高かったためかも知れません。

①

支持

②

意外

③

関心

- ③ 次の文中の——線部の読み方を書きましよう。

① 手間を省く

はぶ

② 百も承知

しょうち

③ 勢いをつける

いきお

解答・解説

1 次の意味はどれでしょう。□に記号を書きましょう。

① 楽観的

ア 物事を悪い方に考えて希望をなくす様子
イ これから先のことを心配しないで明るく考える様子
ウ 物事を自分から進んで行おうとする様子

悲観的

イ

積極的

② 感情的

ア 感情の動きが激しく、それをすぐ態度などに表す様子
イ 自分から進んで物事をしようとしないう様子
ウ 考えを進めていく筋道がしっかりしている様子

論理的

消極的

ア

2 次の意味を表す言葉はどれでしょう。「言葉の宝箱」の事物を表す言葉から見つけて□に書きましょう。

① ぴったり合うこと。本当にふさわしいこと。

うつつけ

② はっきりしない様子。あやふやな様子。

あいまい

③ 物事の様子や形がはっきり現れている様子。

具体的

3 次の条件に合わせて短作文を書きましょう。

① 自分で場面を想像して自由に書くこと。

② 必ず「いつ」、「だれは（が）」、「どうした」を書くこと。

③ 「言葉の宝箱」の心情を表す言葉から、言葉を二つ以上えらんで使うこと。

(例) 昨日、学校で、私は給食に揚げパンが出ると聞き、うれしくて<u>さわさわ</u>していた。食べてみると、おいしくて<u>まじまじ</u>なかつた。											
60	45	30	15								

★ほかに、いろいろな言葉を使って短作文を書いてみよう！

解答・解説

1 次の「学校便り」には、漢字の間違いが六カ所あります。間違いを探し、正しい漢字に直しなさい。

〇〇中学校 学校便り

学び舎

第3号

令和4年 9月30日

素晴らしい歌声 ～ 合唱コンクール

9月27日（金）に、合唱コンクールが行われた。本校の合唱コンクールは毎年、音協設備が素晴らしい「旭川ホール」を貸りて行われる。今年度も、全6クラスの素晴らしい合唱が披露された。

本校では、毎年、指揮者や伴奏者、パートリーダーを中心に、放課後の時間を活用して自主的に練習を重ねている。クラス全員が心を一つにしてつくり上げる合唱は、聴衆の心を揺さぶる。全校生徒、保護者が見守り、地域のお年寄りも招き入れる。多くの聴衆の心に届けようと、毎日の練習が協力して進められていた。

今年度の最優秀クラスは、3年B組。しかし、どのクラスも拍力のある合唱で、本校の合唱技術の高さが感じられた一日だった。

【正】
↓
迫

【誤】
↓
拍

【正】
↓
待

【誤】
↓
態

【正】
↓
伴

【誤】
↓
判

【正】
↓
敵

【誤】
↓
摘

【正】
↓
借

【誤】
↓
貸

【正】
↓
響

【誤】
↓
協

かいとう・かいせつ

1 うれしかったことやたのしかったことをてがみにかきました。

こえにだしてよみましょう。

なんどもこえに
だしてよんでみ
ましょう。

えんちようせんせい、おげんきですか。
わたしは、おんがくのじかんに、けん
ばんハーモニカをならいました。「きらき
らぼし」がふけるようになりました。
いつか、えんちようせんせいにも、き
いてもらいたいです。

2

ここにあげてい
るのは、せいか
いのれいです。

いろいろなひと
にてがみをかい
てみましょう。

こうちようせんせいに、なわとびのわざ
したことを、てがみでしらせましょう。
い（まえまわしとび、うしろまわしとび、あやとび など）

せいかいのれい

こうちようせんせい、おげんきですか。
わたしは、たいいくのじかんに、なわ
とびをならいました。「うしろまわしと
び」ができるようになりました。
いつか、こうちようせんせいにも、み
てもらいたいです。

かいとう・かいせつ

1 お礼の手紙の文章をていねいな言葉に直しましょう。

若葉のさわやかな季節になった。山田さんは元気か。先週、見学でお世話になった、北山小学校四年一組の石川あかりだ。
この間、お店のことについて、くわしく教えてくださり、本当にありがとうございます。商品のならべるところやお店の裏側を見せていただいたので、とてもよく分かった。クラスで発表したら、みんなおどろいていた。

これからお体に気をつけて、お仕事をつづけてね。
さようなら。

五月十八日

山田様

石川 あかり

ていねいな言葉
は、手紙やみんな
の前で話すときに
使えますね。

〈例〉

若葉のさわやかな季節になりました。山田さんはお元気ですか。先週、見学でお世話になった、北山小学校四年一組の石川あかりです。
この間、お店のことについて、くわしく教えてくださり、本当にありがとうございます。商品のならべるところやお店の裏側を見せていただいたので、とてもよく分かりました。クラスで発表したら、みんなおどろいていました。

これからお体に気をつけて、お仕事をつづけてください。
さようなら。

五月十八日

山田様

石川 あかり

解答・解説

① 次の文の――線の部分を敬語に直して、下の□に書きましょう。敬語になっていないものはないものは、□に丸を書きましょう。

① お客様が、お土産をくれました。

くだけました。

② わたしは、旭川市長から賞状をいただいた。

○

③ 王様が、朝食を食べる。

めし上がる。

② 山下さんは、総合的な学習の時間で高齢者施設を訪問するために、事前に電話で施設の加藤さんに連絡をしました。次の文章は、その電話でのやり取りです。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

【電話でのやり取り】

山下さん 「もしもし、加藤様ですか。初めまして、①わたしは花咲小学校六年二組の山下と申します。」

加藤さん 「はい、花咲小学校の山下さんですね。担任の先生から話は聞いていますよ。」

山下さん 「②明日、予定どおり九時に行きます。③いくつか質問をさせていただきます。」

どうぞよろしく願います。」

加藤さん 「はい、お待ちしております。」

(問い) 山下さんの……部の言い方で、敬語を使った言い方に直した方がよい文の番号を、①から③までの中から一つ選んで書きましょう。また、敬語を使って直した文を書きましょう。

選んだ文の番号……

②

書き直した文

明日、予定どおり九時にうかがいます。

解答・解説

- ① 旭川中学校の中村さんは、「総合的な学習の時間」の調べ学習で、「兵村記念館」を訪れました。次の会話の中の――線部分のうち、敬語の使い方が誤っているところが二カ所あります。誤っている記号を答え、正しい敬語に改めなさい。

中村 「こんにちは。旭川中学校の中村です。今日は旭川市の歴史を調べに――いらつしやいました。よろしく願います。」

職員 「こんにちは。昨日連絡をくれた中村さんですね。今日は、ゆつくり見学していただくさい。」

中村 「ありがとうございます。記念館の中で写真を――撮らせていただいてよろしいですか。」

職員 「一般に展示しているものなら大丈夫です。」

中村 「わかりました。見学後に質問したいことがあるのですが、どなたに――質問させていただきます。」

職員 「内容に応じて、専門の職員を紹介します。どのような質問ですか。」

中村 「旭川市の開拓のことについて――存じ上げている方をお願いします。」

記号	ア	正	まいりました（うかがいました）
記号	エ	正	ご存知の

【POINT】
「知る」
〈尊敬語〉
ご存知, お知りになる, 知られる
〈謙譲語〉
存じ上げる, 存じる

- ② 次の文章は、旭川中学校の中田さんが職業体験学習のお礼として書いた手紙の一部です。この文章の中には謙譲語けんじょうごを使った方がよい言葉が一つあります。それを一文節で抜き出し「謙譲語」けんじょうごに直しなさい。（※文節とは、意味がこわれない程度に文を細かく区切った言葉のかたまりのことです）

職場の皆さんが丁寧ていねいに教えてくださったおかげで、たくさんのお話を学ぶことができました。お忙しい中にも関わらず、貴重な体験きあやうをさせてもらい、ありがとうございました。

誤	（わせて）もらい	正	（わせて）いただき
---	----------	---	-----------

解答・解説

教科書P 103 「敬語」を教科書で確認しながら、次の問題を

① 次の文の——の言葉を敬語に直しましょう。

① 母は、来週の水曜日に学校に来ると申していました。（うかがう・参る）

② 校長先生が、私たちのクラスの劇を見ることになった。（ご覧になる・見られる）

③ お客様から、お菓子をもらった。（いただいた・ちょうだいした）

が、食事を食べる。

（召し上がる・お食べになる・食べられる）

って、明日の社会見学の持ち物について分からないことがあることに気付きました。
先生に教えてもらおうと、学校に電話をかけたら、教頭先生が電話に出ました。あな
とのように話をしますか。文章を直しましょう。

組の〇〇だよ。明日の社会見学の持ち物について聞きたいから、△△先生いる。

ていねい語や尊敬語、謙
譲語の敬語を使って、話
すことができるように、
いろいろなパターンで練
習してみましょう。

〈例〉五年〇組の〇〇です。明日の社会見学の持ち物についてうかがいたい（お
尋ねしたい・教えていただきたい）ことがあり、お電話しました。△△先生は、
いらっしゃいますか（おられますか）？

たは、どんな相手に対して、どのようなときに敬語を使いますか。思い出して書いてみ
よう。また、敬語を使うことのよさは何でしょう。

ここに
ある
のは、
正解
の一
例
です。

どのような相手

〈例〉

・先生・目上の人・知らない人・大人
・お客さん・外部の人 など

どのような時

〈例〉

・質問するとき・お願いするとき
・電話のとき
・自分に関係する人のことを話すとき
など

敬語を使うよさ

〈例〉・人と人とのつながりをつくってくれる。・人に敬意を表すことができる。
・相手との関係を円滑にする。・相手に良い印象を与える。
など

敬語には、3つの種類がありま
す。
・尊敬語（相手が主語）
・謙譲語（自分や身内が主語）
・ていねい語
です。

①は、身内が主語
③は、自分が主語なので、
謙譲語
②は、校長先生が主語
④は、お客様が主語なので、
尊敬語
になります。

解答・解説

① 敬語には、尊敬語、けんじよう語、ていねい語の三つの種類があります。それぞれの説明に合うものを選んで、記号を書きましょう。

・自分や身内に関係する人を低くして、その動作を受ける人に敬意を表す言葉

イ

・相手に対する言い回しをていねいに話したり書いたりするとき
使う言葉

ウ

・相手（話している相手や話題になっている人）をうやまい、高め
て言う言葉

ア

ア 尊敬語 イ けんじよう語 ウ ていねい語

② 次の文の敬語——は、ア 尊敬語 イ けんじよう語 ウ ていねい語 のどれに当たりますか。それぞれ記号で答えましょう。

① (イ) 明日、わたしの父が学校にうかがう予定です。

② (ア) 先生が、「よくできましたね。」とおっしゃいました

③ (ウ) あちらに出口がございます。

④ (イ) 兄が、お土産のおかしをいただきました。

⑤ (ア) 市長が、私たちが書いた手紙をご覧になりました。

⑥ (ウ) わたしは、旭川市出身です。

【POINT】 その動作をしている人（主語が誰なのか）によって尊敬語かけんじよう語なのかを判断しましょう。

解答・解説

1 次の方の 線部分の単語を、自立語か付属語に分類しなさい。

私たちのア社会は、イさまさまな考えウをもつ人たちからエ成り立ってイオます。

自立語	ア・イ・エ	付属語	ウ・オ
-----	-------	-----	-----

2 次の方の 線部分の単語を、活用する単語か、活用しない単語に分類しなさい。

私たちのア社会は、イさまさまな考えウをもつ人たちからエ成り立ってイオます。

活用する	イ・エ・オ	活用しない	ア・ウ
------	-------	-------	-----

【POINT】
 ア 社会 ……名詞
 イ さまさま ……形容動詞
 ウ を ……助詞
 エ 成り立っ ……動詞
 オ ます ……助動詞
 自立語 活用しない
 自立語 活用する
 付属語 活用しない
 自立語 活用する
 付属語 活用する

3 次の方の 線部分の単語の品詞名を答えなさい。

- ① 太陽が出て、周囲が明るくなった。
- ② 夢をきつと実現してみせる。
- ③ この道をまっすぐ進めば目的地に着く。
- ④ 今度の試合には絶対に勝とう。
- ⑤ そんなに嫌なら、もうやめなさい。
- ⑥ 選手の動きがよくない。

【POINT】
⑥「動き」については、

車が動きます。

のような文では、動詞になりますが、例文のように主語になることができ、「動き方」や「動く様子」などと置き換えることが可能な場合は、名詞になります。

④	①
動詞	形容詞
⑤	②
形容動詞	副詞
⑥	③
名詞	連体詞

解答・解説

1 次の文の 線の単語を自立語か付属語か、活用するか活用しないかによって分類し、記号で表に記入しなさい。

ア小さい イ水色 ウの エ星形 オの カ花 キを クぎっしり ケつけ コた サあの シ草 スは セ何ソですタが。

	活用する	活用しない
自立語	ア ケ	イ エ カ ク サ シ セ
付属語	コ ソ	ウ オ キ ス タ

2 次の各文の 線の単語の品詞名をそれぞれあとから選び、記号で答えなさい。

- ① 大きな青い器がわたしの目を引き付けた。 (キ)
- ② 大きな器の青さがわたしの目を引き付けた。 (ア)
- ③ 大きな器の青さがわたしの目を引き付けた。 (ウ)
- ④ 兄が夢中になっていることは音楽を聴くことだ。 (カ)
- ⑤ 今年の合唱コンクールは、最優秀賞を目指してがんばろう。 (ケ)
- ⑥ わたしは、旭川が大好きです。 (コ)
- ⑦ 牛のようによつてゆつくり歩む。 (イ)
- ⑧ はい、わたしは元気です。 (オ)

- ア 名詞
- イ 副詞
- ウ 連体詞
- エ 接続詞
- オ 感動詞
- カ 動詞
- キ 形容詞
- ク 形容動詞
- ケ 助詞
- コ 助動詞

解答・解説

1 次の①～③の線部は敬語表現です。これらを「尊敬語」と「謙譲語」に分けましょう。

①明日、吉田先生がこちらにいらして下さる予定です。

尊敬語

②私が田中先生のところにうかがいます。

謙譲語

③これから、母がそちらに参ります。

謙譲語

次の問題を読み、「敬語」を使うべき適切な敬語を書きなさい。

、その横

①僕が大島先生に、忘れ物を届けます。

お届けします

自分の身内である姉の動作には謙譲語を用います。「言っていました」は「言う」と補助動詞「いる」が合わさっています。「言う」の謙譲語は「申す」、「いる」の謙譲語は「おる」です。

POINT 教科書P117～119で、尊敬語と謙譲語の違いについて確認しましょう。

申しておりました

お宅うかがいます

②姉は、先生にぜひお目にかかりたいと言っていました。明日、姉が先生の家に行きます。

職業体験学習でお世話になった事業所の方にお礼の手紙を送ります。出す前に、友達と互いの手紙を読み合い、確認していたところ、友達の手紙に、敬語表現の誤りを見つけました。あなたは、その誤りをどのように指摘して伝えますか。次の条件で答えなさい。

・九十字程度で表現する。

・三文で書き、一文目は、どの部分が間違っているか引用を使って指摘し、二文目には、なぜ誤っているかの理由を述べ、三文目にはどのように修正すると良いかを書く。

手紙の一部】

工場長の田中さんが「衛生面を第一に考えて食品づくりを行っている」と申したことが印象に残っております。この度は、お忙しい中、私たちに社会人としての心構えや勤

「言う」の尊敬語は「おっしゃる」。「申す」は謙譲語です。

(例)「申した」の部分が間違っています。「申す」は謙譲語で、

目上の人の動作に用いるものではありません。なので、「申した」ではなく、尊敬語の「おっしゃった」を用いると良いと思います。(86字)

複数の条件がある問題を解く際は、答えを書いた後に、条件に合っているかをしっかりと確認しましょう。

解答・解説

1 旭川小学校三年生の山下さんは、総合的な学習の時間に施設訪問をしてインタビューをさせてもらった旭山動物園の飼育員の水野さんにお礼の手紙を書きました。次の【水野さんへの手紙】を読んで、問題に答えましょう。

【水野さんへの手紙】

夏らしいあつい日が続いていますが、お元気でしうか。先週、インタビューをさせていただいた丘の上小学校三年二組の山下あかねです。

この間は、おいそがしい中にもかかわらず、しつもん应邀えていただき、ありがとうございました。しいくんさんの仕事のやりがいや、それぞれの動物のとくちように合わせてお世話の仕方を工夫していることなど、はじめて知ったことがたくさんありました。新聞にまとめて発表したら、クラスのみんもおどろいていました。

これからもお体に気をつけて、動物たちのためにおしごとをがんばってください。私も、勉強をがんばります。

A

C

B

一 山下さんは、手紙の後付け（手紙の最後に付ける内容）を書くとしてしています。【水野さんへの手紙】のA、B、Cの中に入る内容をそれぞれ次の1～3から選び、（ ）に

数字を書きましょう。

- 1 自分の名前
- 2 相手の名前
- 3 日付

A	（ 3 ）
B	（ 1 ）
C	（ 2 ）

二 Cの内容を一番高い位置に書くのはなぜですか。理由を10字以上30字以内で書きましょう。

あ	思	ら
い	っ	わ
て	て	す
の	い	た
こ	る	め
と	気	
を	持	
大	ち	
切	を	
に	あ	

解答・解説

- 1 旭川中学校の工藤さんは、総合的な学習で「職業体験学習」をさせてもらった旭山幼稚園にお礼の手紙を書きました。次の【幼稚園への手紙】を読んで、問題に答えましょう。

拝啓

日に日に秋が深まる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、先日は私たちの職業体験学習にご協力いただきありがとうございました。
初めて園児に接したときには、緊張のあまり「おはよう」も言えませんでした。しかし、先生方の園児への接し方を見せていただいたおかげで、園児と元気に挨拶を交わせ、笑顔で接することができるようになりました。
今回の経験を生かし、自分の将来について考えていきたいと思っています。
これからも、皆様のますますのご活躍をお祈りいたします。

D B

C A

一 A に入る言葉を次の1～3から選び、() に数字を書きましょう。

- 1 かしこ 2 敬具 3 早々

A (2)

【POINT】
「かしこ」
「敬具」
「早々」
は、いずれも手紙の終わりに書く「結語」です。使い分けについて、調べてみましょう。

二 B、C、Dの中に入る内容を、それぞれ次の1～3から選び、

() に数字を書きましょう。

- 1 自分の名前 2 相手の名前 3 日付

B (3) C (1) D (2)

【POINT】

- 相手方に敬意を表するため、相手の名前は最も高い位置に書きます。
- また、同じ考え方から、自分の名前は最も低い位置に書きます。

2 左のように、団体あてに封筒にあて名を書く場合、E に入る言葉を1～3から選び、

E に言葉を書きなさい。

1 様

2 おんちゅう
御中3 ゆき
行

□□□□□□

旭川市十条通三丁目五―三

デザイン株式会社

E 御中

【POINT】

- 相手方が企業等の場合、敬称として「御中」を使用します。
- あて名を書く際は、投稿先の名前に敬称を付け、封筒の中央に、住所よりも大きな字で書くことが大切です。

解答・解説

- 1 次の文章は「高齢者施設での職場体験」についての感想文です。線を引いた部分に使われている表現技法を答えなさい。

私たちは、まず、施設の清掃作業を行いました。床のモップがけを行うグループと手すりやドアノブの雑巾がけをするグループに分かれ、それぞれ作業しました。施設は、毎日清掃されているので、汚れているようには見えませんが、ウイルスなども取り除くために念入りに雑巾がけをするとのことでした。くまなく雑巾がけをした後、入所者のおばあさんが、びびわのひのきな笑顔で「あさがやうね。」と言ってくれました。雑巾がけした施設が一層明るくなったように感じました。

比
喩
(直
喩)

- 2 ①～⑤の線を引いた部分に使われている表現技法をア～オから選び、記号で答えなさい。

- ① サツとひとひきするだけで、汚れが落ちます。

イ

- ② 私は不思議でたまらない、黒い雲から降る雨が、銀に光っていることが。

エ

- ③ 体験を終えての帰り道、すずしい風がほほをなでた。

ア

- ④ 私は走る。走る。どこまでも走り続ける。

オ

- ⑤ 校舎を出ると、雨がポツポツと降り出した。

ウ

ア 擬人法 イ 擬態語 ウ 擬声語(擬音語) エ 倒置 オ 反復

解答・解説

教科書P94「からたちの花」は、二行ずつの連に分かれており、第一連から第六連までで構成されています。教科書を読みながら、次の問題に答えましょう。

① 五音・七音のリズムや言葉のくり返しを意識して、「からたちの花」を声に出して読みましょう。

声に出して読むことによって、さまざまなよさに気付くことがあります。これからも、詩や物語は音読してみましょう。

「花」は、さまざまな表現の技法が使われています。次
て、一つずつ書きましょう。

くり返し（反復）
くり返すことにより、
強く伝える効果がありま

〈例〉 第一連 白

〈例〉 第二連 青い青い

このほか
第3連 いつもいつも
第4連 まろいまろい
第5連 みんなみんな
第6連 白い白い
も正解です。
また、第1連と第6連
は連全体がくり返しに
なっています。

【技法② たとえ（比喩）】

ものごとを、ほかのものとたとえて表現することにより、分かりやすく伝えたり、生き生きした印象を与えたりする効果があります。

〈例〉 第二連 針

第四連 （金の）たま

ここにあげているのは、正解の一例です。自分なりに感じた詩のよさが少しでも書けていれば正解です。

「を」を使ったり、同じリズムをくり返したりすることによって、どのような印象を受けますか。自分が感じた「からたちの花」のよさを書きましょう。

とえ」や「くり返し」以外のよさを取り上げて書いてみましょう。

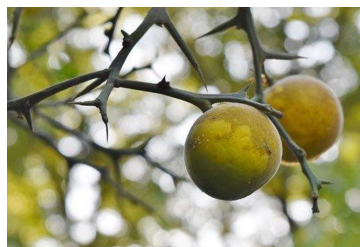
〈例〉「たとえ」が使われているので、とげや実の様子が分かりやすい。

・「くり返し」になっているので、強く印象に残る。

・五音・七音のリズムがよいので、音読するのが楽しい。

・さまざまな色が用いられていて、様子が想像しやすい。

【参



【からたちのまるい実】

第2連では、からたちのとげが、堅くてとがっている様子を「針」にたとえています。第4連では、からたちの実がまるい様子を「たま」にたとえています。

解答・解説

教科書 P204 ～ P207 「人を引きつける表現」は、読み手を引きつけるための表現の技法を学ぶための学習です。教科書で確認しながら、次の問題に答えましょう。

① 次の文には、比喩（ものごとを、他の似ているものに例える表現）が用いられています。「何を」「何に」「たとえているかを答えましょう。」

（例）長い時間、外にいたので、手が氷のように冷たくなった。

何を

手

何に

これ以外にも「～よう（な、に）」を使わない比喩や人でないものを人に例える比喩（擬人法）もあります。

① 彼は、クラスの中でも太陽のような存在だ。

何を

彼

何に

太陽

彼は素早く泳いだ。それはまるで魚だった。

何を

太郎

何に

魚

自分で作文を書く時にもこれらの表現を積極的に使ってみましょう。

② ぼくは、昨日、サッカーの試合に出ました。初めてのポジションだったので緊張して胸がドキドキしました。前半に自分のミスで相手に一点取られてしまいました。今、思い出してもくやしくてくやしくて仕方がありません。後半に入って、新田君が二点取って逆転勝ちしました。新田君の活躍はまるでプロの選手のようにでした。

③ 教科書 P83 ～ P91 「森へ」には、読み手を引きつけるための表現技法が多く使われています。「森へ」の中から表現技法が使われている一文を見つけて、書き写しましょう。文に使われている表現技法から自分がどう感じたかを書きましょう。

自分が見つけた表現技法

（例）やがて、カヤックが砂はまに乗り上げると、森は、

おおいかぶさるようにせまっていました。（P85の13行目）

どのように感じたか

（例）森の高い木々が自分を取り囲むようで、自然の大きさをを感じる

ここにあげているのは、正解の一例です。自分が見つけた表現技法についての感じ方が書かれていれば正解です。

解答・解説

- ① 次の文章を「 」で示す表現技法を使って、書き変えてみましょう。ただし、加える言葉は、最小限にすること。

白い雲が、空に浮かんでいる

例 【比喩（直喩）】 綿あめみたいな 白い雲が、空に浮かんでいる

【倒置】 空に浮かんでいる 白い雲が / 白い雲が 浮かんでいる 空に

文末が体言（名詞）であれば OK です。

【体言止め】 空に浮かんでいる 白い雲 / 白い雲が 浮かんでいる 空

【反復】 白い白い雲が 空に浮かんでいる

同じ言葉を繰り返していれば OK です。

【対句】 白い雲が 青い空に浮かんでいる

形や意味が対応するように言葉を並べられていれば OK です。

【省略】 白い雲が 空に / 白い雲が 空に浮かんで

- ② 「みのり」の詩の——線に使われている表現技法の名前は何か。答えなさい。

倒置法

- ③ ——線の技法の効果を、詩の言葉を使って説明しなさい。次の条件に従って答えること。
- ・技法の一般的な効果を指摘してから、その効果がどのように発揮されているか書くこと
 - ・詩の言葉を引用し、一文で書くこと

みのり

まなつのひかりを

うけとめて

つよい かせにも

まけないで

ゆっくり じっくり

たくわえる

まっくいて

きつと

まっかなりんにそだつから

解答例

倒置法は、通常とは違う語順で表現する技法で、その部分を強調する効果があり、「まっくいて」を先にいえば、何を待つのか気になるため、あとの理由が強調される。

倒置法は、言葉の順番を逆にすることで、その部分を強調する効果があるため、「まっかなりんにそだつから」を後にすることで、「待っていて」の理由が強調される。

倒置法の効果を指摘してから、具体的な詩の言葉を書きます。引用にはカギカッコをつけます。

解答・解説

1 次の詩に使われている表現技法を、三つ以上答えなさい。(二回以上でとくるものは、一回答えればよい)

落葉松 北原白秋

一 からまつ
の林を過ぎて、
からまつを
しみじみと
見き。
からまつは
さびしかり
けり。
たびゆくは
さびしかり
けり。

二 からまつ
の林を出でて、
からまつ
の林に入りぬ。
からまつ
の林に入りて、
また細く
道はつづ
けり。

三 からまつ
の林の奥も
わが通る
道はあり
けり。
霧雨の
かかる
道なり。
山風の
かよふ
道なり。

四 からまつ
の林の道は
われのみ
か、ひと
もかよひ
ぬ。
ほそぼそ
と通ふ
道なり。
さびさび
といそぐ
道なり。

五 からまつ
の林を過ぎて、
ゆゑし
らず歩み
ひそめつ。
からまつ
はさびし
かりけり、
からまつ
とささや
きにけり。

六 からまつ
の林を出でて、
浅間嶺に
けぶり立
つ見つ。
浅間嶺に
けぶり立
つ見つ。
からまつ
のまたそ
うへに。

七 からまつ
の林の雨は
さびしけ
どいよし
づけし。
かんこ鳥
鳴けるの
みなる。
からまつ
の濡るる
のみなる。

八 世の中よ、
あはれな
りけり。
常なけ
どうれし
かりけり。
山川に
山がはの
音、
からまつ
にからまつ
のかぜ。

【POINT】

- 対句 … 言葉を形や意味が対応するように並べる方法。リズムや意味の面でまとまりが生まれ、整然とした印象を与える。
- 反復 … 同じ言葉を繰り返す方法。たたみかけるようなリズムが生まれ、繰り返されている情景や心情が強調される。
- 体言止め … 文末や区末を体言（名詞）で結ぶ方法。詩や短歌、俳句で用いられることが多く、しみじみとした余韻を残したり、きっぱりとした印象を与えたりする。

- ・ 対句（霧雨の・山風の、かかる道・かよふ道 など）
- ・ 反復（からまつの・からまつの、さびしかりけり・さびしかりけり など）
- ・ 体言止め（山がはの音、からまつのかぜ）
- ・ 擬人法（からまつはさびしかりけり など）

2 「直喩」（ように・みたいになどを用いて、直接明らかに示したとえる方法）を使った短文をつくらなさい。

（例）一羽の鳥が、まるで矢のように空を横切った。

解答・解説

① 次の【文章の一部】は、児童会長の高原さんが運動会開会式の「児童会長のあいさつ」のために書いた作文です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章の一部】

今日は、みなさんが待ちに待った運動会です。この日に向けて、みんなで練習に取り組んできました。一年生にとっては初めての運動会、六年生にとっては小学校生活最後の運動会になります。今年の運動会の合言葉「笑顔で楽しく仲間と共に、勝利をつかみとれ」のもと、全校児童で力を合わせてがんばりましょう。

一 【文章の一部】の中には、いくつの文がありますか。数字を□の中に書きましょう。

四
文

二 二で答えたそれぞれの文のはじめの五文字を丸で囲みましょう。なお、読点（、）も字数にふくみます。

※解答は、右の【文章の一部】に直接書きましょう。

三 右の【文章の一部】の中で、高原さんが一年生と六年生に向けて書いた内容はいくつ目の文に書かれていますか。数字を□の中に書きましょう。

三
文目

かいとう・かいせつ

「だれが（は）」「何が（は）」
「どうする」「どんなに」

主語

だれが
何が

見つけた 主語 と 述語
だけをつなげて読んでみましょう。
いみが とおっているか
かくにんできます。

【もんだい】 つぎ

（れい）

かえるく

のぞきました。

○でかこみ、述語に——を引きましょう。

① お兄さんが ケーキと まんじゅうを 食べる。

② 学校の たいいくかんは とても 広いです。

③ かえるくんから お手紙を もらって、がまくんは よろこびました。

④ 四日たって、かたつむりくんが がまくんの 家に ようやく つきました。

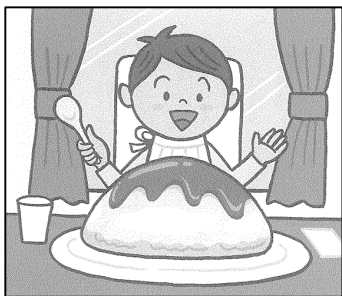
⑤ みんなが つかっていた ーりん車が かたづけられずに のこされています。

話すときや 文を書くときは 主語と 述語が
つけることが たいせつです。

【もんだい】 つぎの 絵に あらわされています。

※ 主語と 述語を かならず 書

ここに書いてある文は、れいなので、いろいろなせいかいがあります。主語と述語がきちんと書かれているかかくにんしましょう。



男の子が オムライスを たべています。

大きな オムライスが おさらの上に のつています。

たろうくんが オムライスの 大きさに おどろいています。

ヒント

まずは、述語をさがしましょう。
その次に、述語の
「だれが（は）」
「何が（は）」に
あてはまる主語をさがすと見つかりますよ。

解答・解説

- 1 次のうち、国語辞典で先に出ている言葉はどれですか。 () () () に○をつけましょう。

① () ○ () いす ② () () ゴール ③ () () はは
() ミス () ○ () こおる () ○ () はは

④ () ○ () ぼろぼろ ⑤ () () ○ () りゆう ⑥ () () ○ () びよういん
() ぼろぼろ () () りゆう () ○ () びよういん

※④⑤⑥は、辞典によって異なる場合もあります。

- 2 次の言葉を国語辞典で調べるとき、のばす音はどの字におきかえますか。

(例) マーク ↓ ま **あ** く

① ピーチ ← **い** ち ② ケーキ ← **え** き

- 3 ——— の言葉を、国語辞典に出てくる言い切りの形に直し、平仮名で書きましょう。

① 駅の色ぬりをしたので、絵の具で手が白くなる。 () 白

② 夏休みに行った東京のビルは高かった。 () 高

③ おにが来たよ。ブランコまで走ろう。 () 走

④ 学校が終わったので、歩いて家まで帰る。 () 歩

- 4 次のうち、国語辞典の持ちように当てはまらないものはどれですか。一つ選んで、() に○をつけましょう。

() 言葉を漢字に直すとき、どのように書くのかがわかる。

() 文例がのっており、それを読むと言葉の正しい使い方がわかる。

() 外来語は、一つものっていない。

解答・解説

1 次の文を、――の部分の主語にして意味が変わらないように書き直しましょう。

――わたしは、中山さんに追いかけられました。

中山さんが、
わたしを追いかけました。

二 父が、この家を建てた。

この家は、
父に（よって）建てられた。

2 松下さんは、学芸会について文章を書いたあと、読み返して、――部と――部とのつながりが合っていない文があることに気付きました。次の【松下さんの作文の一部】をよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【松下さんの作文の一部】

①十一月四日は、転校してきて初めての学芸会でした。この日に向けて、学級みんなで練習をくり返してきました。②ぼくは、練習の成果を出し切るために、本番で二つのことを目標にしました。

③「一つ目の目標は、せりふを大きな声でゆっくり言いました。きんちょうすると、せりふを言うのが速くなったり、声が小さくなったりしてしまうからです。

（問い）――部と――部とのつながりが合っていない文の番号を、①から③までの中から一つ選んで書きましょう。また、――部はそのままにして、文の意味が変わらないように、選んだ文を正しく書き直しましょう。

選んだ文の番号

③

書き直した一文

一つ目の目標は、せりふを大きな声でゆっくり言うことです。

解答・解説

① 次の文章を、主語に注目して二つの文に分けて書き直します。つなぎ言葉を使って、書き出しに続けて、書きましよう。

① 今朝は、雨がふっていたので、父はかさを持って仕事に出かけました。

② ※使うつなぎ言葉【だから】

今	か	か
朝	ら	け
は	、	ま
、	父	し
雨	は	た
が	か	。
ふ	さ	
っ	を	
て	持	
い	っ	
ま	て	
し	仕	
た	事	
。	に	
だ	出	

② 私は、姉あねとノートを買いに行ったが、ほしいノートが売っていなかった。

※使うつなぎ言葉【しかし】

私	し	な
は	か	か
、	し	っ
姉	、	た
と	ほ	。
ノ	し	
丨	い	
ト	ノ	
を	丨	
買	ト	
い	が	
に	売	
行	っ	
っ	て	
た。	い	

② 次の二つの文を一つの文にまとめて書き直します。書き出しに続けて、書きましよう。

① 好きな果物くだものはリンゴです。けれども、今日はメロンを持ってきました。

好	は
き	メ
な	口
果	ン
物	を
は	持
リ	っ
ン	て
ゴ	き
で	ま
す	し
が	た
、	。
今	
日	

② ぼくは、サッカーが好きだ。それで、サッカーボールがほしいと思っている。

ぼ	サ	い
く	ッ	る
は	カ	。
、	丨	
サ	ボ	
ッ	丨	
カ	ル	
丨	が	
が	ほ	
好	し	
き	い	
な	と	
の	思	
で	っ	
、	て	

解答・解説

教科書下P2「修飾語を使って書こう」では、文の中で「何が(は)」「だれが(は)」「どんな」「どのくらい」のように、文の意味をくわしくする言葉を修飾語という学習を行いました。教科書で確認しながら、次の問題に答えましょう。

① 次の文の主語と述語を、() に書き出しましょう。

(1) 先週、ぼくは、友だちと 児童センターに 行った。

主語 () ぼくは 述語 () 行った

公園のベンチの下に いる。

主語 () 音楽が 述語 () 聞こえる

園のベンチの下に いる。

主語 () ねこが 述語 () いる

主語
「何が(は)」「だれが(は)」に当たる言葉

述語
「どうした(どうする)」「どんなだ」「なんだ」に当たる言葉

章の (ア) と (イ) の文について、言葉の使い方を確認しています。

ひかりスーパーでは、ちらしでせんべんした商品が、「おすすめ品」として売られています。おすすめ品には、そのきせつがいちばんおいしいやさいや、行事に合った食べ物などがあります。おすすめ品は、ひかりスーパーにとつてもっともお客様に売りたい商品なので、置き場所にふうをしているそうです。

部「売られています」の文について適当

よう。

商品が

の書き出し

修飾語
「どんな」「どのくらい」のように、文の意味をくわしくする言葉

売りたい

できるだけ一文節(文節とは、意味がこわれない程度に文を細かく区切った言葉のかたまり)で書き出しましょう。

ここにあげているのは、正解の一例です。自分なりに修飾語を使いながら書いていけば正解です。

「いつ」「どこで」「だれが(に、と)」「何を」「どこを」「どのように」などの観点で文をくわしく書けるとよいでしょう。

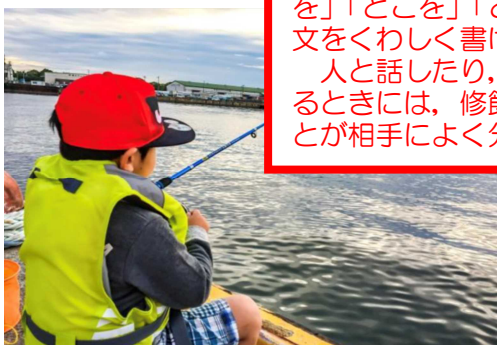
人と話したり、感想文などを書いたりするときには、修飾語を使って、伝えたいことが相手によく分かるようにしましょう。

③ 下の写真の様子を、修飾語を使ってくわしく書き出

(例) 今日は、家族で海につりに来ました。赤いぼつ、黄色い

ライフジャケットを着て、大きなボートに乗りこみ、料理は

向いている大きな魚をねらって、さおを投げ入れました。



解答・解説

- ① 次の【文章の一部】は、ゆみさんが遠足から帰ってきて書いた作文です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章の一部】

今年の遠足は、クリスタルパークに行ってきました。私は、そこには行ったことがなかったのですが、とても楽しかったです。前日の天気予報は、雨だったのですが、せっかくの遠足が中止になるのではないかと、心配でなかなか眠れませんでした。しかし、朝起きたらきれいな青空が広がっていたので、私はとてもうれしかったです。

一 ①とは、どこですか。八文字で書きぬきましょう。

ク	リ	ス	タ	ル	パ	ー	ク
---	---	---	---	---	---	---	---

二 私が、眠れなかった理由を二十五字以内で書きましょう。

か	は	遠
ら	な	足
。	い	が
	か	中
	と	止
	心	に
	配	な
	だ	る
	っ	の
	た	で

三 私が、起床したときに、うれしかった理由を、次の言葉につながるように、三十字以内で書きましょう。

広	れ	天
が	ど	気
っ	、	予
て	き	報
い	れ	は
た	い	雨
か	な	だ
ら	青	っ
。	空	た
	が	け

【POINT】

「理由」を解答する場合は、文末を「…から。」や「…ため。」にすることが大切です。

解答・解説

- ① 次のそれぞれの慣用句の意味について、最も適切なものを、ア～エまでの中から一つ選び、

□に書きましよう。また、※条件に合わせて短い文を書きましよう。

慣用句 1

目を丸くする

ア 激しく怒る。

イ 油断なくみはる。

ウ 驚いて目を大きく見開く。

エ じっと見つめる。

最も適切な意味↓

ウ

※条件 「目を丸くした。」を文末に用いた一文を書きなさい。なお、「目を丸くした」の主語を

明らかにした上で、「誰(だれ)」「何(なに)」「どのようなこと(様子)」に「目を丸くした」のかが分かるように書くこと。

(例) わたしは、グラウンドのあまりの広さに目を丸くした。

慣用句 2

水に流す

ア 努力がむだになる。

イ なかったことにする。

ウ じゃまをする。

エ すらすらと話す。

最も適切な意味↓

イ

※条件 「水に流した。」を文末に用いた一文を書きなさい。なお、「水に流した。」の主語を明らかにした上で、「どのようなこと(様子)」を「水に流した」のかが分かるように書くこと。

(例) わたしは、友だちが謝ってくれたので、悪口を言われたことを水に流した。

解答・解説

- ① 次のような場合、漢字辞典のどのさくいんを使いますか。 から選んで記号で書きましよう。

- ① 漢字の部首を手がかりにする。 (**イ**) ア 総画さくいん そうがくさくいん
- ② 漢字の音と訓の読み方がわかる。 (**ウ**) イ 部首さくいん
- ③ 漢字の読み方も部首もわからない。 (**ア**) ウ 音訓さくいん

- ② 次の漢字の部首名を から一つずつ選んで、 に記号を書きましよう。

- ① 安 **オ** ② 放 **イ** ③ 照 **ア**
- ④ 礼 **ク** ⑤ 発 **キ** ⑥ 隊 **カ**

ア れんが(れっか) イ ぼくによう (のぶん)
 ウ おおざと エ あなかんむり オ うかんむり
 カ こざとへん キ はつがしら ク しめすへん

- ③ 「話」という漢字を、部首をいんで引くときの手順を1〜3の番号で書きましよう。

- (1) 部首「言」の画数を数える。
- (3) 同じ部首の漢字が画数順に並んでいるので、そこから「話」をさがす。
- (2) 七画の部首の中から「言」を見つけ、ひら「言」がのっているページを開く。

解答・解説

- ① 次の文章の□に身体の一部の言葉を入れて、――線部分が「」内の意味になるように文章を完成させなさい。

① 返却へんきやくされたテストの点数に□を疑うたがった。

【見たことが信じられない様子】

② 格上かくうえのチームに全く□が立たない。

【とても対抗たいこうできないこと】

③ 休みの日に、隣町となりまで□を伸ばした。

【予定より遠くへ行くこと】

④ 大きな役目を果たし、□の荷にが下りた。

【責任を果たし終えて楽になり、落ち着くこと】

⑤ 友人が家に来るのを□を長くして待っている。【心待ちにしている様子】

⑥ 毎日、同じことで注意され□が痛いいたい。

【自分の欠点をはっきり言われて、つらいこと】

④	①
肩 かた	目
⑤	②
首	歯
⑥	③
耳	足

- ② 次の慣用句を使い、短文を作りなさい。

① 「ごぼう抜きぬにする」

（例）リレーのアンカーが、前に走っていた三人を「ごぼう抜き」にした。

※【競走で数人を一気に抜き去ること】という意味を正しく活用できていれば正解

② 「羽を伸ばす」

（例）毎日忙しいので、休みの日へらい羽を伸ばしたい。

※【抑えつけられていたものから解放され、自分の思うように振る舞うこと】という意味を正しく活用できていれば正解

解答・解説

- ① 次の文章を、主語に注目して二つの文に分けて書き直します。つなぎ言葉（接続詞）を使って、書き出しに続けて書きましよう。

①今日は、図工があるので、絵の具セットを持って家を出ました。

※使いつなぎ言葉【だから】

ま	ら	
し	、	今
た	絵	日
。	の	は
	具	、
	セ	図
	ツ	工
	ト	が
	を	あ
	持	り
	っ	ま
	て	す
	家	。
	を	だ
	出	か

② ぼくは、練習をがんばったが、大会の結果は五位だった。

※使いつなぎ言葉【しかし】

か		
し	ぼ	
、	く	
大	は	
会	、	
の	練	
結	習	
果	を	
は	が	
五	ん	
位	ば	
だ	っ	
っ	た	
た	。	
。	し	

- ② 次の二つの文を一つの文に書き直します。書き出しに続けて書きましよう。

① おにごっこが人気です。だから、みんなで休み時間におにごっこをして遊びました。

遊	な	
び	で	お
ま	休	に
し	み	ご
た	時	っ
。	間	こ
	に	が
	お	人
	に	気
	ご	だ
	っ	な
	こ	の
	を	で
	し	、
	て	み
		ん

② 天気予報は雨だ。けれど今のところ空は晴れている。

こ		
ろ	天	
空	気	
は	予	
晴	報	
れ	は	
て	雨	
い	だ	
る	け	
。	れ	
	ど	
	、	
	今	
	の	
	と	

解答・解説

教科書P81～P82「つなぎ言葉のはたらきを知ろう」では、つなぎ言葉がいろいろな関係を表すことや、つなぎ言葉の具体例とはたらきについて学習しました。それらのことを教科書で確認しながら、次の問題に答えましょう。

① 次の（ ）にあてはまるつなぎ言葉を□から一つ

(1) よくできました。()**それでは**、練習を終わります。

(2) この花は色が美しい。() **それに**、かおりもよい。

(3) 自転車で行こうか。() **それとも**、電車で行こうか。

(4) ぼくが手助けしよう。() **ただし**、今回だけだよ。

それとも それでは

教科書P82の表を見て、どのつなぎ言葉がどのようなはたらきをしているのか、たしかめましょう。
また、例文に目を通すことで、文の中での使い方のイメージをもつことができますでしょう。

② 次の文の□に書きこむつなぎ言葉を、それぞれ（ ）

に書き

主語
「何が(は)」「だれが(は)」に当たる言葉

述語
「どうした(どうする)」「どんなだ」「なんだ」に当たる言葉

修飾語
「どんな」「どのくらい」のように、文の意味をくわしくする言葉

と、②の修飾語と、③の主語を、それぞれ（ ）
いとこの家に行った。駅でおりて、駅前の文ば
すると、お店の人が親切に②教えてくれた。に
いとこの家はその少し③先だった。

① () 行った () ② () 親切に () ③ () 家は ()

③ つなぎ言葉は、話し手や書き手の気持ちを表すことがあります。

次の□に、「だから」「しかし」を入れると、どのような気持ちでしょうか。あなたの考えを書きましょう。

徒競走のとき、わき目もふらず、ゴールに向かって必死で走った。□、二着だった。

「だから」の場合は、前の文が理由となって後ろの文に続きます。
「しかし」の場合は、前の文から予想されない内容が後ろに続くことになります。

だから

(例) だからを使うと、ゴールに向かって必死で走ることができたから、二着になることができて、とてもうれしい気持ちでいっぱいということが分かります。

しかし

(例) しかしを使うと、ゴールに向かって必死で走ることができたのに、結果として二着だったので、とても残念な気持ちでいっぱいであることが分かります。

解答・解説

① 次の①～②は「同訓異字」があります。例にならって、意味の違いが分かるように、別の漢字を使って短文を三つ作りましょう。

(例) うつつ

- ・資料の保管場所を別の場所に移した。
- ・話し合いの様子をビデオに写す。
- ・撮影した動画をスクリーンに映す。

【POINT】

〈写す〉
そのとおりに書く。画像などに残す。

〈映す〉
画像などを再生する。投影する。反映する。

① あつい

- 例
- ・彼は級友からの信頼が厚い。
 - ・今年の夏は暑い日が多かった。
 - ・ストーブの煙突が熱かった。

【POINT】

〈暑い〉
「寒い」の対義語。

〈熱い〉
「冷たい」の対義語。

② つとめる

- 例
- ・成績の向上に努める。
 - ・総会の司会を務める。
 - ・三月まで会社に勤める。

【POINT】

〈努める〉
努力する。

〈務める〉
任務を果たす。

〈勤める〉
勤務する。

② 次の①～②は「同音異義語」があります。意味の違いが分かるように、別の漢字を使って短文を三つ作りましょう。

① しゅうかん

- 例
- ・ランニングを習慣にする。
 - ・今日から春の交通安全週間である。
 - ・週刊誌を定期購入する。

【POINT】

「習慣」「週間」
「週刊」のほか、
「収監」(監獄に収容すること)
「集患」(患者を集めること)なども考えられます。

② たいしやう

- 例
- ・中学生を対象に調査する。
 - ・点対称の図形をかく。
 - ・二人は対照的な性格である。

【POINT】

「対象」「対称」
「対照」のほか、
「大正」(昭和の前の時代)、「大將」(ある集団の頭目や優れた人物)、「大賞」(最も優れたものに与えられる賞)なども考えられます。

解答・解説

〔文や文章⑭〕

同訓異字・同音異義語2 小学校五年生以上

1 藤田さんは社会科の時間に清掃工場を見学し、その学習のまとめをタブレットの文章作成ア

プリを使って次のように作成しています。変換ミスで間違えた漢字を使っているところが六個あります。正しい漢字に直しましょう。

そう
清掃工場見学のとまとめ

11月20日（月）に清掃工場に見学に行きました。わたしは、自分の出したごみがどのように処理されるのか感心があったので、とても楽しみにしていました。

清掃工場には、ごみを安全に、きれいに処理するための機会がたくさんありました。事前の学習でごみを燃やしていると聞いていたので、工場の中は熱いと思っていました。でも、扉を明けて、中に入ってみると思ったほどではありませんでした。また、大きな工場なので、たくさんの人が働いているだろうと思っていましたが、工場で働いている人の数が以外と少なくておどろきました。工場を案内してくださった三浦さんの「ごみを正しく分別して出してほしい。」という話を聞いて、自分自信もごみを捨てるときに気をつけたいと思いました。

【正】	自身
【誤】	自信

【正】	意外
【誤】	以外

【正】	開けて
【誤】	明けて

【正】	暑い
【誤】	熱い

【正】	機械
【誤】	機会

【正】	関心
【誤】	感心

解答・解説

① けんじさんの学級では、生活の中で気になったことを調べる学習を行っています。けんじさんは、旭川市から出ているごみの量について調べました。資料1と資料2は、けんじさんが意見文を書くために収集した資料です。資料をよく見て、あとの問いに答えましょう。

① けんじさんは、資料1のグラフから分かることを意見文に書くうと考えています。グラフから分かる適切な文章を選びましょう。

ア 事業系ごみと家庭ごみは、年々減ってきている。

イ 家庭ごみの排出量は、総排出量の半分を占めている。

ウ ごみの総排出量は、一度大きく減り、その後あまり変化はない。

ウ

② けんじさんは、家庭でできる工夫として資料2の「3R」の取組を見つけました。そこでけんじさんは、資料3のような意見文を考えています。あなたが意見文を書くとしたら、どのような取組を提案するか、左の条件に沿って書きましょう。

条件1 資料2から、具体的な取組を一つ選ぶこと。

条件2 取組の具体的な場面を記入すること。

条件3 提案する意見の言い方で百字以内で書くこと。

解答例

・ぼくは、家庭でできる工夫として、リサイクルショップを活用することを提案します。着なくなった服を捨てずに、お店に持ちこめば、ごみが減ります。みなさんも着なくなった服をお店に持ちこみましよう。

・わたしは、家庭でできる工夫として、資源物を回収に出すことを提案します。新聞紙などを資源回収に出すことで、リサイクルにつながります。みなさんも、資源回収できるものは捨てずに、資源回収に出しましょう。

・わたしは、家庭でできる工夫として、ごみを正しく分別することを提案します。ごみを捨てる時に、正しく分別することで、リサイクルにつながり、ごみが減ります。みなさんも、ごみの分別をしっかりに行いましょう。

解答・解説

りくさんは、資料を見て、旭川市のリサイクル率が二〇一七年以降は減り続けているという問題を見付けました。そこで、りくさんは、自分なりに考えた原因と解決方法について、他の人に呼びかける記事を書き、約束に従って書き、学級新聞に載せることにしました。

【記事を書くときの約束】

- ①記事には見出しを書くこと
- ②多くの人に読んでもらうので、ていねい語
- ③資料についてふれるときには、資料名を正

りくさんが書いた記事

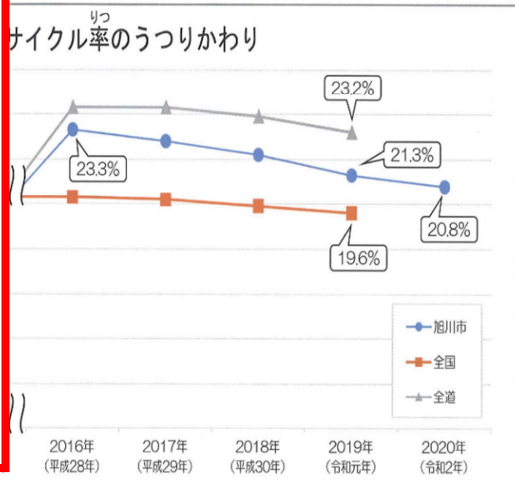
ごみの少ない旭川に

資料「リサイクル率」を見てください。グラフから、旭川市のリサイクル率は、二〇〇五年から二〇一六年までは増え続けていることが分かります。

あ、それ以降は減り続けています。私は、ごみの

の分別をきちんとしていない市民が増えてきていることが原因ではないかと思う。市民の皆さんは、リサイクルのマークをよく見て分別するようご協力をお願いします。

資料



ポイント

【記事を書くときの約束】「②多くのの人に読んでもらうので、ていねい語で書くこと」という条件があるの、文末は「です」「ます」とする。

ポイント

「逆接」の接続語を使う↓前の文に書かれている事がらは逆の事がらになるときは、「ところが」「しかし」「でも」などの言葉でつなぐ。

ウ

②あなたは、【記事を書くときの約束】

どおりに書いているかどうかアドバイ

ポイント

【記事を書くときの約束】「③資料についてふれるときには、資料名を正しく書くこと」という条件があるので、資料の名前を省略しないで、そのまま書き写す。

一つ目

資料「リサイクル率のうつりかわり」を見てください。

二つ目

私は、ごみの分別をきちんとしていない市民が増えてきていることが原因ではないかと思っています。

指示する語句が何を指すかが明確になるようにした。

工 主語と述語が正しく対応するようにした。

解答・解説

① 次の①から⑩の

主語を示す「助詞」

③ 運動をする
可能の「助動詞」

④ 雪が降らない
対象を表す「助詞」

⑧ 作品が完成した
否定（打ち消し）の「助動詞」

完了の「助動詞」

① 鳥が飛ぶ

② すぐに答えられる

③ 運動をする

④ 雪が降らない

⑤ 話せば、わかる

⑥ 寒いが、がまんする

⑦ 字を書かせる

⑧ 作品が完成した

⑨ 先生に話す

⑩ 風邪を引いて、学校を休む

助詞

相手を表す「助詞」

条件を表す「助詞」

逆接を表す「助詞」

原因・理由を表す「助詞」

使役の「助動詞」

POINT この内容は 教科書P244～250 に載っています。確認しましょう。

② 次の①、②は

あとの1～4

これは、受け身の「助動詞」です。

①～④については
①は尊敬
②は可能
③は自発
④が受け身

線部分と同じ使

これは、目的を表す「助動詞」です。

①～④については
①は変化の結果
②が目的
③は相手
④は時

① 友達に助けられる。

1 先生が戻って来られる。

2 自分で服が着られる。

3 春の気配が感じられる。

④ となりの犬にほえられる。

② 先生を呼びに行った。

1 姉はピアニストになった。

2 図書館へ本を借りに行った。

3 時間を間違えて、父にしかられた。

4 午後五時に、家に着いた。

③ 次の□内の会話は、外国からの留学生メグが同級生にした

るように適切な助詞を補い、漢字と平仮名で書き換えなさい。

ワタシ ニホン アニメ ダイスキデス。
キノウ ワタシ アネ ダイスキナアニメ エイガ
アニメ ハナシ タクサン シマシヨウ。

「キノウ ワタシ アネ ダイスキナ」は、「私と姉は」「私は姉と」「私の姉は」「私も姉も」と何種類かに書き換え可能ですが、問題文に「自己紹介」という設定があるので、「私の姉は」は不自然です。「私も姉も」は、日本語の使い方として違和感があります。従って、文脈としても設定としても不自然出ない答えは、解答例の2つになります。

(例) 私は日本のアニメが大好きです。

昨日 私は姉と(私と姉は) 大好きなアニメの映画をみました
アニメの話をとくさんしました。

解答・解説

ア～オの説明は、どの文章の特徴ですか。①～③の文種に当てはまるものを選び、記号で答えなさい。ただし、複数入るものや、どれも当てはまらないものもあります。

随筆（ア）（②報道文）イ（③論説文）ウ・オ（

自分の経験などをもとに、日頃から考えていることや、感じたことを書き綴った文章。広く世間に情報を知らせるため、5W1Hを意識し、客観的な視点で書かれた文章。テーマに基づいて、知識や情報、筆者の考えを読み手に伝えようとして書かれた文章。人物設定や場面設定を行い、登場人物の心情や情景描写で読み手にうったえる文章。書き手の立場を明確にし、根拠を示して、論理的に考えを述べることをねらいとした文章。

①の説明文を、②の物語に書き換えました。①と②を比較し、大山さんの書き換えの工夫点について説明しなさい。

書き換えたところが明確
大山さんの書き換えの意

ハ〇〇九〇字で説明しなさい。

私は、ヨーロッパパジシギの
砂漠以南のアフリカへと移動
いう記録が残っている。この

私は、冬になるとスカンジナビアから、サハラ
キロメートルの距離を速く飛ぶ

私は、ヨーロッパパジシギの
ラ砂漠以南のアフリカへと移
だという記録が残っている。

私は、冬になる
キロメートル

「ヨーロッパパジシギは、本
私は、腕をくんで首をひねりながら、目の前の博士に問いかけた。

飛ぶことができ

「書き換えの意図」という言葉の意味が理解できない場合には、「大山さんが、説明文を物語にするとき、どうしてそのように書き換えたのか」と言い換えて考えるとよい。さらなるヒントとしては、「どのように書き直すと、物語という文章の特徴が出るのか」と考えてみるとよい。

- ①引用を、カギカッコを用いて示していること
 - ②引用した部分をどのように変えているかを適切に説明できていること
 - ③セリフにしたことと、描写のどちらかを指摘していること
- の3条件を満たしていれば正解とする。

POINT 2 教科書P232～235で、文学的な文章と説明的な文章の特徴を確認しましょう。

（例）「ヨーロッパパジシギは、本当にこれほど長い距離を速く飛ぶことができるのだろうか。」という筆者の考えの部分にカギカッコをつけてセリフにし、物語の登場人物が話しているように書き直した（89字）

（例）筆者の考えを、「ヨーロッパパジシギは、本当にこんなに長い距離を速く飛ぶことができるのかな。」と、物語の登場人物のセリフに書き換え、そのあと、セリフを言った人物の様子を描写した（86字）

（例）筆者の意見を、カギカッコをつけて登場人物のセリフに書き換えたあと、「私は、腕をくんで首をひねりながら、目の前の博士に問いかけた」という、情景描写を加える工夫をした（82字）

解答・解説

- ① 次の①～⑨は慣用句である。下の意味から考えて、（ ）に入る体の部位をそれぞれ漢字一字で書きなさい。

- ①（ A ）が痛い … 自分の欠点をはっきり言われて、つらいこと。
②（ B ）に入れても痛くない … とてもかわいく思う気持ち
③（ C ）も（ D ）も出ない … どうしようもなく困ること
④（ E ）にかける … 得意げに自慢すること
⑤（ F ）をとがらす … 思うようにならないことを不満に思うこと
⑥二の（ G ）を踏む … しつこみをする事
⑦（ H ）を抱える … どうしたらいいか分からない様子
⑧（ I ）が広い … 知り合いが多いこと
⑨（ J ）を巻く … ひどく驚いて感心すること

A 耳	B 目	C 手	D 足	E 鼻
F 口	G 足	H 頭	I 顔	J 舌

- ② 次の①～⑤はことわざである。下の意味から考えて、（ ）に入る適語を書きなさい。

- ①石の上にも（ K ） … 辛抱すれば、いつかは成功する
②どんぐりの（ L ） … どれも同じくらいであること
③のれんに（ M ） … 手応え、はりあいがないこと
④光陰（ N ）のごとし … 月日がたつのが早いこと
⑤（ O ）の虫にも五分の魂 … 小さくて弱いものにも意地があり、あなどれないこと

K 三年	L 背比べ	M 腕押し	N 矢	O 一寸
---------	----------	----------	--------	---------

- ③ 次の意味に合致する故事成語を、語群から一つ選んで書きなさい。

二者が争っているうちに、第三者が利益を得ること

漁夫の利

語群

蛇足 ・ 五十歩百歩 ・ 漁夫の利 ・ 螢雪の功 ・ 他山の石

解答・解説

教科書P 64の資料A Bを読んで次の問題に答えましょう。

- ① 資料A Bの例としてあげられている「さわり」「ぞっとしない」「知恵熱」とても「の中で、本来の意味用法ではない使われ方をしている割合が多い例としてあげられているものをすべて選びなさい。

「ちわい」「ぞっとない」「とても」

- ② 次の例文のうち本来の意味用法で使われているものを選びなさい。

ア 時間がないので曲の出だしのさわりの部分だけ聞いた。
イ この本はおすすめと書いてあるがあまりぞっとしなかった。
ウ 色々と過去のことを考えすぎて知恵熱が出てしまった。
エ 彼の思い出話をきいていてとてもおもしろかった。

イ

資料A Bから本来の語句の意味をおさえた上で、それぞれの文の中でどのような意味で使われているかをとらえましょう。

解説文の内容や資料の数値の意味、解説文などとの関連を適切に読みとりましょう。

- ③ 太郎さんは、教科書P 65のレポートの考察の一部に、資料A Bを読んで言葉の使い方が今後どのように変化していくかを考えて書いています。あなたならどのように書きますか。次の条件にしたがって書きなさい。

条件1 「文目」「さわり」「ぞっとしない」「知恵熱」の「国語に関する世論調査」のいずれかの結果をとりあげて説明すること。引用する部分はかぎカッコ（「 」）でくくるとしなさい。

条件2 「文目」に、自分の考えを書きなさい。

例「さわり」は平成28年度の調査で、本来の意味とは異なる「話の最初の部分のこと」

という意味で使っている人が53.3%と半数以上います。その結果から、今後は本来の

意味とは異なる意味で使う人がより一層多くなるように思います。

条件1、2にあわせて書きましょう。1文目は調査結果の3つの例からどれか1つをとりあげて書くこと、2文目は自分の考えを書いてあることがポイントになります。

1文目の「世論調査」の結果を根拠として、考えが伝わる文章にしましょう。

解答・解説

① P53の下段にある構成メモを見て答えなさい。最初の構成メモでは説明・根拠の部分に「プラスチック製品の仕様を控える」としていたが、推敲後には、「ペットボトル↓水筒を持ち歩く」と書き換えている。なぜ、そのように書き換えたのか。次の空欄に当てはまる言葉を後の記号から選んで答えなさい。

内容自体を大きく変えてはいないが、(①) 的な説明を(②) 的な説明にすることで、(③) が何をすれば良いかを明確にしようとしたから。

ア 話し手 イ 聞き手 ウ 具体的 エ 抽象的 オ 批判的 カ 主張

POINT1 直前の学習である、P50、51やP236の具体化・抽象化を確認して、具体と抽象の関係について確認しましょう。

①	エ	②	ウ	③	イ
---	---	---	---	---	---

② P54のスピーチの例とP55の質疑応答の例を見て答えなさい。

P54のスピーチの例に対して、P55の質疑応答の例では、「社会全体で解決していくためには、どのような取組が必要だと考えますか。」という質問があり、それに対して、スピーチの話者は二つの取組例を提示しています。

この取組例のうち、どちらか一つを使うという設定で、「説明・根拠」の後に書き加ただし、次の四つの条件にしたがって

①書き出しを「そして」にすること

②二つの文で書くこと

③字数は百字程度とすること

④スピーチの例に合わせた言葉遣いにする

POINT2
まずは、質疑応答の例から社会全体の取組例がどの部分を指しているのかを確認しましょう。
二文をどのように分けて書くか悩む場合は、内容を抽象と具体に分けて考えてみましょう。

条件①～④に添っているか。

(例) **そして**、私達一人一人の取組だけでなく、社会の仕組みを変える必要もあると思います。**例えば**、プラスチックによる過剰包装や使い捨てプラスチックの生産を規制するなど、生産量を減らすための制度作りも進めていくべきです。

(例) **そして**、個人の努力だけでなく、社会全体の価値観を見直す必要もあると思います。**利便性ばかりを追求するのではなく**、環境への影響も考えた選択を当たり前とする社会を作っていくべきです。

解答・解説

- ① 「緑」を楷書と行書で書いてみました。二つの書き方を比べて、行書の特徴を説明した文章を読んで、（ 1 ）（ 2 ）（ 3 ）（ 4 ）に当てはまる言葉を選んで、記号で答えてください。

緑 緑

行 書

楷 書

行書では、楷書の三画目の点（ 1 ）されています。また、楷書の十二画と十二画、十三画と十四画が行書ではそれぞれ（ 2 ）しています。そして、多くの部分で楷書より行書の方が点画に（ 3 ）があります。これらの特徴は、行書は日常的な書き方として、楷書に比べて（ 4 ）書くためのものです。

ア	丸み	イ	省略	ウ	筆順	エ	連続
オ	鋭さ	カ	ゆっくり	キ	速く	ク	止め

1

イ

2

エ

3

ア

4

キ

- ② 次のア～オの行書で書かれた漢字のうち、楷書で書かれた場合と比べて、点画が省略されているものと筆順が変化しているものを選びなさい。それぞれ適切な記号で答えてください。

ア 林
イ 組
ウ 前
エ 税
オ 花

点画が省略されているもの

ア

エ

筆順が変化しているもの

イ

オ

解答・解説

① 次の訓読文を書き下し文に直して書きなさい。

①点と②点の返り方を確認しましょう。

① 春 眠 不 覚 曉

春眠曉を覚えず

② 煙 花 三 月 下 揚 州

煙花三月揚州に下る

② 教科書P163の
ついで三つ書きな

「引用」とは本文などの表現をそのまま用いることです。
自分が使いたい表現は正確に書き抜きましょう。

現や構成の工夫に
引用し書くこと。

例 起句が平凡にならないよう、春の眠りの心地よさを「曉を覚えず」と表現している

例 転句を「夜来風雨の声」とし、前半の明るい雰囲気や暗い雰囲気に一変させている

例 結句「花落つること知る多少」で庭一面に散った花の鮮やかなイメージを表現し、春の朝の気分収束させている

漢詩を読んだことがない人が最初に読むなら、教科書P164「絶句」とP165「黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る」のどちらが良いか。次の条件であなたの考えを書きなさい。

一文目に、あなたが選んだ漢詩の作者と作品名を書く。

なぜ最初に読む方が良いかという点について、詩の特徴や内容を踏まえて、あなたの考えを書く。

三〜四文で書く。

すべての条件を満たしているか確認しましょう。

例 私ははじめて漢詩を読むなら杜甫が作った「絶句」の方が良いと思います。「絶句」は返り点が少なく読みやすい詩です。だから、漢詩の読み方を深く学ばなくても内容の面白さに目を向けることができます。

例 私は李白作「黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る」が良いと思います。この詩は友人との別れの寂しさが表現されています。このような思いは私たち現代人ももっている感情なので、はじめて読む人にも理解しやすい内容だと思ったからです。